

平成24年 5月30日発表

担当課：保育課

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 保育所等災害時緊急連絡システム事業
(愛称：ほいくメールくまがや)

- 実施日時等 平成24年6月1日(金) 午前・午後 時 分
- 会場・主催地 _____
- 主催者・関係者 _____
 - 団体名等 熊谷市
 - 代表者名 市長 富岡 清 TEL _____
- 事業内容 災害時に保育所、放課後児童クラブから、こどもの安否情報を保護者に配信する。また、緊急時、スムーズに安否情報等を配信できるよう、普段から各種連絡事項を保護者に配信する(例：不審者情報、感染症発生状況、体調管理の呼びかけ等)。
対象：市内公私立保育所(37施設)及び放課後児童クラブ(41施設)の職員及び在籍するこどもの会員登録済保護者
- 目的・理由 災害時にメール配信による保護者との連絡体制を整備することにより、子育てにおける保護者の精神的負担の軽減及びこどもの安心、安全を確保することを目的とする。
- 経緯・経過 先の震災を教訓に、保育所、放課後児童クラブと保護者の緊急連絡体制をメール配信により整備を図る。
- 影響・効果 災害時のこどもの安否情報のほか、普段から不審者情報等をタイムリーに発信できる。
- この事業の実施による特記事項・PRポイント ①保育所等がメールの既読確認をすることで保護者の安否確認もできる。②携帯電話の回線が集中し、つながりにくい場合においても、登録者はメール送信履歴を閲覧することができる。③普段から不審者情報、感染症発生状況等の連絡事項を保護者に配信することにより、緊急時においてスムーズに安否情報等を配信することができる。
 - 県内の状況
 - 県内で初めて
 - 県内で 番目
 - 他市で実施している事業に比べて本市の特色 _____
・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当者 橋本 裕美

連絡先 TEL 524-1111 (内線 376)